

科目番号	70	科目名	自然と環境		
英文科目名					
大学・短期大学名	滋賀文教短期			大学	
連絡先	滋賀文教短期大学 学務課 教務係				
	TEL :	0749-63-5815	FAX :	0749-65-1921	
担当教員	松本 秀章			( 学長 )	
実施方法	○対面授業		遠隔授業	対面・遠隔併用	
教室名	松翠館3階 大講義室	会場	滋賀文教短期大学		
授業期間	2023 年 9 月 19 日 ( 火 ) ~ 2023 年 12 月 26 日 ( 火 ) <毎週 火曜日> 1 時限・講時 9 : 5 ~ 10 : 35				
超過時の選考方法	書類選考				
成績評価方法	定期試験 ( 筆記 )	50			%
	レポート試験 ( 期末 )				%
	平常点 ( 出席・授業態度 )				%
	その他 ( 提出物4~7講に関する課題 )	25			%
	その他 ( 提出物12~15講に関する課題 )	25			%
別途負担費用	なし		○3り	テキスト代 2,200円	
その他特記事項	<p>&lt;授業形態&gt; 新型コロナウイルスの拡大状況により、対面授業が遠隔授業に切り替わる可能性があります。</p> <p>&lt;欠席連絡&gt; 欠席連絡については、滋賀文教短期大学 学務課教務係(0749-63-5815)までご連絡ください。</p> <p>&lt;その他&gt; ・理論を中心とした講義ですが、体験的な活動も含まれます。授業計画表を参考に、適宜動きやすい服装での受講を意識してください。 ・授業の理解を図るため、PCやクラスルーム等を積極的に活用します。クロームブックの持参を推奨します。(単位互換履修生にも必要に応じて貸与します。) ・長浜南認定こども園の見学回は、履修者をAとBのグループに分けたうえで、2週に渡って実施します。Aが見学の際(担当教員:利光)、Bは大学で講義です(担当教員:松本)。翌週入れ替えとなります。振り返りは、大学にてAB合同で実施します。 ・レポート試験は、理論のまとめとして各グループの発表した内容から得た気づき等を発表してもらいます。 ・長浜南認定こども園の見学に関する課題は、第4回の事前学習で提示します。 ・成績評価は、キャンプインストラクター資格取得に関係しません。授業の単位としての評価です。 ・授業修了者で希望する者には、成績評価に関わらず「リーブノートトレイス・アウェアネスワークショップ修了証」を発行します(原則対象講義会を出席している者)。修了証の発行には、LNTJへの登録が必要となります。 ・定期試験の点数は、各自に公表します。 ・提出物は、評価し各自に返却します。</p>				
<p>&lt;講義概要・到達目標&gt; 【講義概要】 これからの社会は、先端技術があらゆる産業や社会生活に取り入れられ、大きな変革を向えることが予想されます。それらの変革は私たちの生活を豊かにしてくれますが、一方で、古くから変わらない素晴らしさに改めて気づく機会ともなります。その一つが、自然です。 本授業は、これからの社会を生き抜いていく学生たちに身につけて欲しい教養として、自然の素晴らしさを再発見できるきっかけや、職業や余暇へ活用するための知識・技能を講義します。 また、これからの社会を生きる私たちが「自然」と共存するにおいては、「環境」に対する責任や配慮が不可欠です。SDGsに掲げられるような持続可能でよりよい世界を目指すため、自身や次の世代まで自然を楽しむことができるため、「環境」に配慮した行動をとれる知識・技能についても講義します。</p> <p>授業内容は、単に自身の教養としての内容だけでなく、本学の教育理念である「教育者の養成」や建学の精神に則り、教育者(指導者)として、自然を活用し体験的な保育・教育を実践したり、家族や友人と余暇を楽しむための内容です。</p>					

また、自然の活用方法を知るために、長浜南認定こども園を見学します。長浜南認定こども園は、長浜市で唯一の「しが自然保育認定制度」の認定園であり、自然を活用した保育・教育を実践されている園です。実際の事例を見学することで学びを深めます。

具体的には次の通りです。

「自然」に関することは、日本キャンプ協会による「キャンプインストラクター資格」の教育内容が中心になります。キャンプインストラクター資格は、組織キャンプ(ある明確な目的や教育的な狙いを達成するための手段として行われ、指導者によって運営、展開されるキャンプ)において、キャンプのプログラム等の指導を行う役割を担うことができる指導者として認められる資格です。自然を活用したり、指導者としての知識・技能を体系的に学んだりすることができますので、キャンプに関心が無くとも、指導者(保育士、教員、司書等)として役立つ内容です。

「環境」に関することは、リーフノートトレイスによる教育内容が中心になります。リーフノートトレイスとは、環境に与えるインパクトを最小限にして、アウトドアを楽しむための環境倫理プログラムで、すべてのテクニックが、7つの原則を基にしており、誰にでもわかりやすく、楽しく実践することができます。本授業修了者で取得を希望する者には、「リーフノートトレイス アウェアネス・ワークショップ修了証」を発行します。

以上のように、「自然」「環境」に関する知識・技能を講義しますが、ディプロマ・ポリシーに則り、主体性及び倫理観・使命感を身につけられるような働きかけやプログラムを積極的に導入します。体験や学生同士の学び合いを通して修得できるような講義を目指し、自ら学ぼうとする意欲や、交流して学び合おうとする主体的な参加を求めています。教員は、学生が主体的に参加できるような支援や、必要に応じた配慮を講じていきます。

#### 【到達目標】

1. 自然の素晴らしさ、環境に配慮することの大切さを再認識し、自然を楽しむことができる。
2. 自身の活動(保育・教育、就業、余暇等)の目的を達成するために、主体的に体験活動を取り入れることができる。また、そのために必要な理論に基づいた知識・技能を身につけることができる。
3. 環境に関する倫理感を身につけると共に、環境に配慮した具体的な行動ができるようになる。
4. コミュニケーションはかりながら、学び合うことができる。

#### <授業スケジュール>

回	月日	テーマ・キーワード
1	9月19日	授業の受け方について ・オリエンテーション ・体験活動サイクルの回し方 ・フィードバックの方法
2	9月26日	体験活動の特性について ・目的と意義 ・組織と種類 ・環境教育と体験活動 等 体験活動の対象について ・人間と自然の関係 ・人間の理解 等
3	10月3日	体験活動の安全について① ・安全の考え方 ・危険予知とその対処
4	10月10日	子どもと自然について ・自然とのかかわりで育つ力 ・実地見学・学習の事前学習
5	10月17日	【Aグループ・学外】(利光) 長浜南認定こども園の体験活動を見学 ・子どもや保育者から学ぶ  【Bグループ・学内】(松本) 体験活動の安全について② CPRとAED

6	10月24日	【Aグループ・学内】(松本) 体験活動の安全について② CPRとAED  【Bグループ・学外】(利光) 長浜南認定こども園の体験活動を見学 ・子どもや保育者から学ぶ
7	10月31日	実地見学・学習のまとめ ・体験活動の実際とその効果について振り返る(グループワーク) ・気づいたことや学んだことをグループで発表する
8	11月7日	体験活動の指導について① ・指導者の役割(キャンプインストラクター) ・カウンセリング
9	11月14日	体験活動の指導について② ・指導者のためのコミュニケーションスキル ・記録と観察
10	11月21日	環境倫理について① ・自然の理解 ・リーブノートトレイスの理念・沿革 ・リーブノートトレイスの7原則①
11	11月28日	環境倫理について ・リーブノートトレイスの7原則② ・7原則のワークショップ
12	12月5日	理論のまとめ① ※これまでに学んだことを踏まえ、グループワークで体験活動の計画案を作成する。
13	12月12日	理論のまとめ② ※これまでに学んだことを踏まえ、グループワークで体験活動の計画案を作成する。
14	12月19日	理論のまとめ③ ※体験活動の計画案を発表する。教員が講評・補足しながら、知識の振り返りを行う。
15	12月26日	理論のまとめ④ ※体験活動の計画案を発表する。教員が講評・補足しながら、知識の振り返りを行う。  授業のまとめ ・LNTアウェアネスワークショップ修了証の授与 等

<教科書・参考書>

<教科書>

『キャンプ指導者入門第5版』公益社団法人日本キャンプ協会 定価2,000円

<参考書>

・公益社団法人日本キャンプ協会 HP,「キャンプの資料

室」,[https://camping.or.jp/archive#leader\\_document](https://camping.or.jp/archive#leader_document),参照2023年2月1日

・リーブノートトレイスジャパン HP,<https://lntj.jp/>,参照2023年2月1日

・リーブノートトレイスジャパン YouTube,<https://www.youtube.com/@lntj1077>,参照2023年2月1日